

## 伊東・熱海高校の生徒に対し「進路ガイダンス」を実施

自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）は、3月3日（金）に県立伊東高校（伊東市）、3月17日（金）に県立熱海高校（熱海市）の生徒に対して「進路ガイダンス」を行った。

この進路ガイダンスは、来春に就職・進学する生徒のうち、公務員採用試験受験希望者に対して行われたもので、伊東高校から10人、熱海高校から4人が参加した。伊東高校の生徒に対しては、伊東地域事務所において保安系の職業を選択する際の公務員試験対策及び面接試験の取り組み方について説明するとともに、自衛隊という職業の役割や魅力、各種の自衛官制度について広報官が説明を行ったほか、広報用DVDを視聴し、理解を深めてもらった。

また、熱海高校では自衛隊志望者を対象に自衛官採用制度の各種コースを詳しく説明したほか、面接の試験対策を行い、入隊希望者の夢を実現するサポートを実施した。

静岡地本は、今後も地元の学校や地域との連携を深め、自衛隊に対する理解促進を図るとともに、自衛官という職業を正しく伝え、意欲ある志望者の増加に努めていく。



## 「静岡市入隊・入校激励会」で中部航空音楽隊が激励演奏

自衛隊静岡地方協力本部（本部長・根本博之1等陸佐）は、3月20日（月）、清水ふれあいホール（静岡市）で行われた「静岡市入隊・入校激励会」を支援した。

当日は、主催の静岡市長のほか、来賓として国会議員の望月義夫衆議院議員や上川陽子衆議院議員、県・市議会議員等が参列し、今春静岡市から自衛隊や防衛大学校、高等工科大学校に入隊・入校する若者たちへ激励と祝いの言葉を送った。

激励会に引き続き、航空自衛隊浜松基地に所在する中部航空音楽隊による激励演奏会が行われ、若人の門出を祝う明るく楽しい曲目に会場は大いに盛り上がった。特に静岡市歌「わたしの街静岡」が演奏されると、参加者の多くが曲に合わせ歌詞を口ずさみ、郷土に対する愛着とこれから始まる自衛隊等への入隊・入校の決意を新たにしていた。

自衛隊静岡地本は、今後も地元や地域と入隊者を繋ぐ行事を積極的に支援し、郷土愛と防衛意識の高揚に努めていく。

